

平成十八年度の決算状況をお知らせします

引き続き財政の健全化へ

財政課
☎248803

市では、「丸亀市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、財政状況を報告します。

歳入歳出決算の状況

平成十八年度丸亀市一般会計

の歳入総額は、三百六十八億千九百七十四万円で、前年度と比較して五十八億五千九百七十四万円の減少となりました。内訳として、歳入の根幹の一つである市民税が、景気の回復基調による伸びもあり、約三億八千万円の増加、また地方譲与税は約四億三千七百万円の増加となりました。しかし、もう一つの歳入の根幹である地方交付税は総額抑制が続き、約三億九千八百万円の減少となり、依然として財源が不足していることが

ら基金を約十二億六千七百万円取り崩し対応しました。一方、歳出総額は三百五十三億三千七百九十一万円で、前年度と比較して五十三億二千三百八十九万円の減少となりました。

《一般会計 歳入》

科目	金額
市 税	130億3,139万円
地方譲与税	12億2,099万円
地方消費税交付金	10億6,839万円
地方特例交付金	3億4,962万円
地方交付税	64億8,913万円
分担金及び負担金	7億5,982万円
使用料及び手数料	10億2,326万円
国庫支出金	31億9,705万円
県支出金	18億1,384万円
財産収入	7億6,085万円
繰入金	12億6,688万円
繰入金	12億2,583万円
市 債	21億4,160万円
その他	24億6,248万円
合 計	368億1,113万円

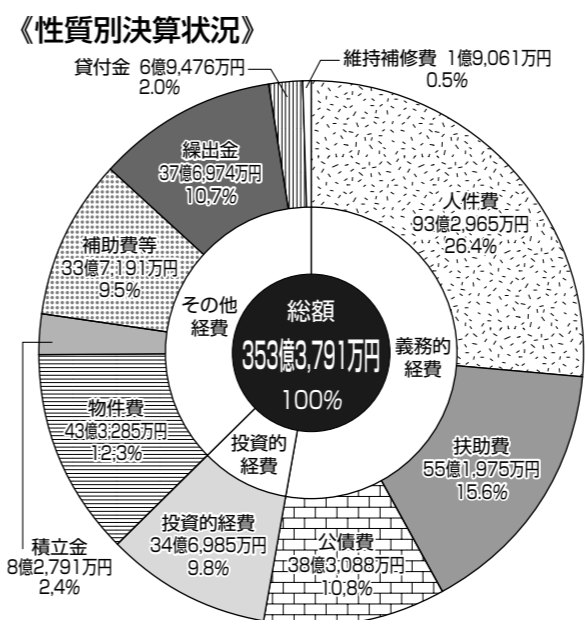
《一般会計 歳出》

科目	金額
議会費	3億6,512万円
総務費	60億7,999万円
民生費	115億47万円
衛生費	35億8,562万円
労働費	2億3,345万円
農林水産業費	8億3,326万円
商工費	4億6,863万円
土木費	32億6,733万円
消防費	13億565万円
教育費	38億5,920万円
災害復旧費	831万円
公債費	38億3,088万円
諸支出金	0
合 計	353億3,791万円

これは行財政改革を進める中、各費目で総額抑制に努め、普通建設事業などの投資的経費の縮減や合併振興基金(二十五億円)の積み立てが完了したことなどによるものです。

性質別決算の状況

次に性質別決算の状況では、義務的経費については、公債費が約四千三百万円減少、人件費



以上すべて前年度よりも減少しています。

特別会計の状況
歳入歳出差し引総額は、十四億



六千八百三十七万円の黒字で、前年度と比較し、約六億円増加しています。要因は、競艇事業におけるビッグレースの開催や経費節減による約五億五千万円の増加が挙げられます。

《特別会計》 (注)端数処理の関係上、合計と差し引き額が一致しない場合がある

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
競艇特別会計	610億5,932万円	600億7,277万円	9億8,654万円
国民健康保険特別会計	106億1,636万円	104億2,297万円	1億9,340万円
国民健康保険診療所特別会計	1億4,349万円	1億4,230万円	119万円
公共下水道特別会計	33億8,743万円	33億5,109万円	3,634万円
駐車場特別会計	2億9,628万円	2億9,628万円	0
老人保健特別会計	113億479万円	112億1,915万円	8,564万円
介護保険特別会計	54億6,334万円	53億284万円	1億6,050万円
農業集落排水特別会計	4億2,775万円	4億2,299万円	476万円
養護老人ホーム特別会計	2億8,354万円	2億8,354万円	0
合 計	929億8,231万円	915億1,394万円	14億6,837万円

市債残高のうち一般会計は三百十四億三百七十六万円、特別

市債の状況

《市債の状況》

区分	18年度末償還残高
総務債	29億324万円
民生債	11億5,526万円
衛生債	21億8,962万円
農林水産業債	6億2,968万円
土木債	78億3,024万円
消防債	7億1,882万円
教育債	48億4,323万円
減税補てん債	28億9,110万円
臨時税収補てん債	4億227万円
臨時財政対策債	76億9,536万円
災害復旧債	1億4,494万円
合 計	314億376万円
公共下水道事業債	169億3,931万円
農業集落排水事業債	14億5,390万円
国民健康保険診療所事業債	6,009万円
駐車場整備事業債	5億5,875万円
老人ホーム事業債	0
合 計	190億1,205万円
水道事業債	78億2,974万円
合 計	78億2,974万円

ある水道事業会計の市債残高は七十八億二千九百七十



基金は、特定の目的のために設けられた市の貯金であり、本市には丸亀市財政調整基金、丸亀市教育文化体育基金など二十の基金があります。基金を市民一人当たりで計算

市有財産などの状況

四万円で、前年度と比較して三億千六百万円減少しました。

《市有財産などの状況》

種 別	保有量
土地 (うち共有林)	6,676,827㎡ (1,030,444㎡)
建物	497,443㎡
出資による権利	13億1,534万円
債 権	22億3,596万円
基 金	172億3,874万円
有 価 証 券	2億5,027万円

※平成18年度末現在

有価証券は、(株)香川県中部流通センター株券、中讃グループビジョン(株)株券などです。

財政の健全化

丸亀市の財政状況は、国庫補助金、地方交付税の削減が続く中、厳しい状況が続いています。行財政改革により少し明らかが見えてきました。今後も改革の取り組みを継続し、収入に見合った持続できる財政構造を目指して、明かりが見えた財政健全化への道筋をより確実なものとしなければなりません。